

平成29年度VOC・水銀排出抑制セミナー

～産業活動の現場から環境改善の取組を進めましょう～

光化学オキシダントなどによる大気汚染の改善を図るためには、その原因物質である揮発性有機化合物 (Volatile Organic Compounds [略称VOC]) の排出抑制が必要です。VOCは、塗料、印刷インキ、接着剤、洗浄剤、ガソリン、シンナーなどに含まれるトルエン、キシレン、ホルムアルデヒドなどが代表的な物質です。さらに、VOCを適切に管理することは大気汚染防止だけでなく、職場環境の改善、悪臭問題の解消、コストの削減等の効果があります。

本セミナーでは、VOC排出抑制対策の最新動向や取組事例について紹介します。また、大気汚染防止法改正の動向をふまえ、水銀排出抑制に向けた有用な情報も提供いたします。

日時

平成30年1月22日(月)
13:30～16:00 (受付:13:00から)

参加無料

会場

伏見ライフプラザ 5F鯉城ホール
(愛知県名古屋市中区栄1-23-13)

定員

300名(事前申込先着順)

プログラム

(講演)

①「愛知県のVOC排出抑制の取組等」

講師:愛知県環境部大気環境課

②「VOC排出削減対策最新動向」

講師:経済産業省産業技術環境局環境指導室

③「水俣条約を踏まえた今後の水銀大気排出対策」

講師:国立大学法人岐阜大学大学院工学研究科 環境エネルギーシステム専攻 工学博士シニア教授 守富 寛氏

(取組事例)

①「VOC排出削減対策事例の紹介」(石油製品販売業)

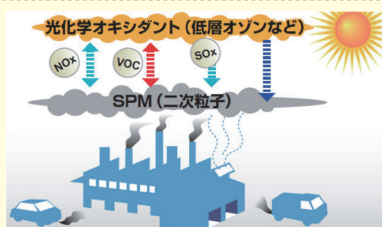
講師:全国石油商業組合連合会 常務理事 坂井 信氏

②「VOC排出削減対策事例の紹介」(印刷・同関連業)

講師:株式会社マルワ 代表取締役社長 鳥原 久資氏

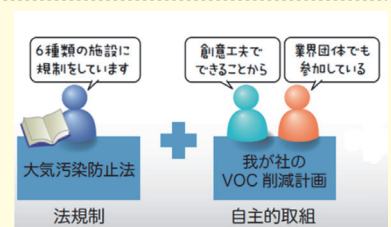
VOCをなぜ減らさなければならないの?

・VOC (揮発性有機化合物) は、大気中で光化学反応により粒子に変わったり、光化学オキシダントを生成したりします。



自主的取組の有効性

・VOCを使用する事業所の多くが中小企業で、用途も塗装、印刷、洗浄、接着など様々です。また、VOCの発生源となる工場内の工程も多様です。このため、排出量を削減するには、多様な手法を組み合わせることが効果的です。



VOC対策のメリット

●社会に貢献し、社会的評価が向上します。

●コストメリットが出ます。

●作業環境が改善します。

・大気汚染による健康被害を防止し、社会に貢献します。
・環境対策に積極的な企業であることを、社会にアピールできます。

・ムダな蒸発の防止により、原材料費を削減できます。
・廃溶剤の発生量が減少し、廃棄物処理費を削減できます。
・廃溶剤を回収することにより、燃焼装置の燃料として、エネルギー利用ができます。

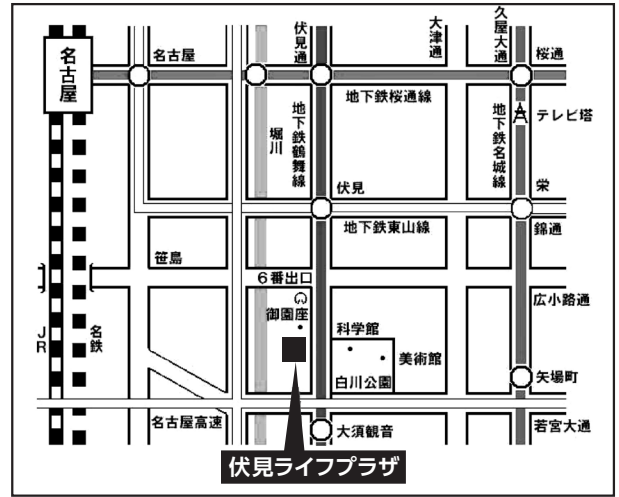
・作業場に漏れるVOCが減り、従業員の健康保持に貢献します。
・きれいな職場となり労働意欲がわき、人材確保にもつながります。

会場アクセス

伏見ライフプラザ 5F鯉城ホール

愛知県名古屋市中区栄1-23-13

- 地下鉄東山線伏見駅6番出口より南へ7分
地下鉄鶴舞線大須観音駅4番出口より北へ7分



参加申込について

参加には事前の申し込みが必要です。

以下の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みください。

(申込みメ切り平成30年1月15日(月)) 申込み多数の場合、事前に締切場合がありますのでご了承ください。

◆申し込み先: **FAX 052-915-1523**

受託者: 株式会社プロセスユニーク VOC・水銀排出抑制セミナー受付窓口
(TEL 052-919-7883)

[愛知会場] 1/22(月)「平成29年度VOC・水銀排出抑制セミナー」参加申込書

フリガナ			
貴社名			
所在地	〒		
連絡先	TEL		FAX
参加者氏名	部署名:		氏名:
	部署名:		氏名:
	部署名:		氏名:

※ご記入いただきました個人情報につきましては、適正に管理を行い、本セミナー以外の目的では使用いたしません。

(お問い合わせ先)

中部経済産業局資源エネルギー環境部環境・リサイクル課
電話: 052-951-2768 担当: 犬飼、嵩山(すやま)